

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための京都式 少人数教育推進費			新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4, 294, 652千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		1,200,491	—	—	3,094,161	
事業内容 （ 目 的 ） 対 象 方法等	1 目 的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。					
	2 内 容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費					
	予 算 額		3, 979, 045千円			
	○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置					
	○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・ティームティーチング・少人数学級を選択して実施					
	少人数授業		児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開			
	ティームティーチング		学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開			
	少人数学級		市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制			
	中学校少人数教育推進費 ○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能					
	(2) 小学校低学年指導充実費					
配置学級数		1 年	126学級			
		2 年	108学級			
予 算 額		315, 607千円				
○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用						
担当課名	教職員人事課 人 事 担 当 学校教育課 指導第1担当		電話番号		075-414-5789 075-414-5833	

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための京都式 少人数教育推進費			新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4, 294, 652千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		1,200,491	—	—	3,094,161	
事業内容 （ 目 的 ） 対 象 方法等	1 目 的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。					
	2 内 容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費					
	予 算 額		3, 979, 045千円			
	○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置					
	○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・ティームティーチング・少人数学級を選択して実施					
	少人数授業		児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開			
	ティームティーチング		学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開			
	少人数学級		市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制			
	中学校少人数教育推進費 ○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能					
	(2) 小学校低学年指導充実費					
配置学級数		1 年	126学級			
		2 年	108学級			
予 算 額		315, 607千円				
○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用						
担当課名	教職員人事課 人 事 担 当 学校教育課 指導第1担当		電話番号		075-414-5789 075-414-5833	

子どものための京都式少人数教育推進費

小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

小1・小2の35人学級の
実施（継続）

小学校

1年

2年

小学校低学年指導充実費
（継続）

予算額 315,607千円
（H31 273,897千円）

○授業等に集中できなかったり、
教員との関わりを強く求める
小学1、2年生で2人の教員
による指導を実施

次の3つから
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や
習熟の程度などによっ
て、特定の教科で学級
の枠を超えた20人程度
のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の教員が
協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級
を編制

小学校

3年

4年

5年

6年

中学校

1年

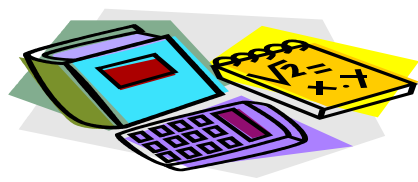
2年

3年

京の子ども・少人数教育
推進費（継続）

予算額 3,979,045千円
（H31 3,883,138千円）

○小3～6年生で30人程度の
学級編制が可能となるよう
教員配置を実施



中学校少人数教育推進費
（継続）

予算額 107,569千円
（H31 107,569千円）

○35人を超える学級規模の解消
又は
○英語・数学を中心とした習熟
度別授業の充実が可能

京の子ども・少人数教育推進費

令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	幼児教育の質向上・課題解決事業費			新規・継続の別	一部新規
予算額	8, 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		4, 000	—	—	4, 000
事業内容	1 目 的				
	幼児教育無償化が本格実施される中、無償化に伴う公的投資の増額に見合った幼児教育の質の向上や、小学校教育への円滑な接続を図る。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	目 的	事 項		内 容	
	対 象	内 容		事業費	
	方法等	内 容		事業費	
	幼児教育センターの設置	新規	京都府の幼児教育推進の拠点を形成するとともに、公私立幼稚園・保育園・認定こども園を通じた協働ネットワークを構築するため、「京都府幼児教育センター」を設置	1, 930	
	幼児教育アドバイザー等の配置		幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザー等を配置し、幼児教育・保育施設への巡回助言や研修を行う環境を整備	6, 070	
	計			8, 000	
担当課名	学校教育課 幼児教育推進担当 文教課 幼稚園・専修学校担当 こども・青少年総合対策室 保育・子育て支援担当		電 話 番 号	075-414-5672 075-414-4518 075-414-4581	

令和２年度当初予算案主要事項（令和元年度２月補正含む）説明

教育委員会

事業名	新しい学び総合推進事業費			新規・継続の別	一部新規
予算額	8, 5 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	8,500
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等〕	1 目 的 社会の急激な変化や新学習指導要領の全面実施を見据え、子どもたちが未来の創り手になるために必要な資質・能力を着実に身につけることができるよう、総合的な施策を推進する。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項	内 容			事業費
	次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業 新規	学習指導要領改訂に伴い、児童生徒の英語4技能をバランス良く育成するため、市町村や地元企業と連携し、小学校から高校までの一貫した英語教育を実施			1, 000
	未来を拓く学校づくり推進事業	「認知能力」と「非認知能力」をともにバランスよく育むため、プログラムの作成等の実践研究を府内中学校区で実施			2, 300
	論理的思考力育成事業	子どもたちの学びをさらに深めるため、論理的に物事を考える力や、様々な情報を有効に活用する力などの育成に向けた実践研究を府内小・中学校で実施			1, 900
	課題解決型学習推進事業	子どもたちが「学び」と「社会」との接点を実感した上で学び続けるため、府内企業等とタイアップした課題解決型学習を府内中学校で実施			3, 300
	計				8, 500
	学校教育課 指導第1担当 指導第2担当 高校教育課 振 興 担 当		電 話 番 号	075-414-5833 075-414-5840 075-414-5859	

令和２年度当初予算案主要事項（令和元年度２月補正含む）説明

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費			新規・継続の別	継 続
予算額	98,558千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		21,603	—	—	76,955
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項	内 容			事業費
	小・中学校学力診断テストの実施	府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善を実施			23,070
		小学校	中学校		
		対象：第4学年 教科：国語・算数	対象：第1・2学年 教科：国語・数学、英語（中2）		
	小学生個別補充学習（ジュニア・わくわくスタ）	学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまずきを解消するための個別補充学習を実施（教科：国語、算数等）			20,897
	中1振り返り集中学習「ふりスタ」	中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図るため、補充学習を実施（教科：国語、算数等）			19,000
	中2学力アップ集中講座	中学2年生段階における基礎学力の定着と、発展学習のための集中学習を実施（教科：国語、数学等）			17,500
	中学生読解力向上対策事業	「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施			1,000
	大学の先生に学ぼう体験事業	大学と連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成するため、出前や受け入れによる体験授業等を実施			4,000
	理科教育推進事業	理科の観察実験の機会確保と質の向上に向けた理科支援員の配置や大学教授等による指導助言を実施			7,200
	学びの深化プロジェクト等	学校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等を実施し、その成果の波及により府全体の学力向上を推進			5,891
	計				98,558
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当		電 話 番 号	075-414-5833 075-414-5840	

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都グローバル人づくり事業費			新規・継続の別	継続
予算額	502,910千円	国庫	起債	その他	一般財源
		67,550	—	—	435,360
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 「聞く」、「話す」など、小・中・高校生の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、高校生の海外留学支援などを通じて、多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成する。				
	2 内 容 （単位：千円）				
	事 項		内 容		事業費
	①英語によるコミュニケーション能力の育成強化				453,030
	小・中学校	小学校英語教育推進教員の配置 拡充	配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員を配置（40名程度）		212,880
		スクール・サポート・スタッフの配置	教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（20名程度）		28,500
		英語4技能テストの実施	中学校2年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語指導に活用		4,750
	高校	英語指導助手の配置	JETプログラムを活用し、全府立高校等に英語指導助手を配置		206,900
	②高校生の海外留学支援等				41,780
	府立高校生グローバルチャレンジ事業	オーストラリアアデレード市語学研修（60人） 現地高校での授業受講等の短期留学に助成		12,000	
		英国エディンバラ市語学研修（30人） 友好提携を結ぶ同市で本格的な短期留学に助成		7,500	
		海外短期留学チャレンジ（12人） 生徒が自主的に留学先を選び、海外で将来の夢の実現に向けた短期留学に助成		2,400	
		学校主催の新しい留学プログラム 開発研究のための留学に助成（40人）		2,400	
	府立高校「海外サテライト校」事業	米・豪に2～4箇月程度の中期留学を実施（20人） 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保		14,930	

事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	事 項		内 容	事業費
		府立高校生グローバル文化カフェ事業	教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施 (例) 英語による観光ガイド 京料理等の伝統文化共同体験 等	2,550
		③教員の指導力強化		8,100
		教員向け研修会等の実施	「新教材の活用」を中心とした研修会や「聞く・話す」を中心としたセミナー等を小・中学校教員を対象に実施	7,100
		海外派遣研修の実施	英語教授法に関する知識と実践、異文化に対する知識と理解等を進めるため、教員をオーストラリア等の海外へ派遣し、府内に成果を波及	1,000
		計		502,910
担当課名	教職員人事課 人 事 担 当 教職員人事課 教職員人材育成担当 教職員企画課 服務・安全衛生担当 学校教育課 指導第1担当 高校教育課 振 興 担 当		電 話 番 号	075-414-5799 075-414-5784 075-414-5802 075-414-5833 075-414-5815

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費			新規・継続の別	継 続	
予算額	4, 0 0 0千円	国庫	起債	その他	一般財源	
		—	—	4, 000	—	
事業内容 （ 目 的 ） （ 対 象 ） （ 方 法 等 ）	1 目 的 経済的に困難な状況にありながらも、将来の夢の実現にチャレンジする府立高校生を支援					
	2 支援内容 低所得世帯の府立高校生を対象とした留学支援を実施					
	補助対象経費		補助上限額			
	低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費		1人当たり40万円			
担当課名	高校教育課 振興担当		電話番号		075-414-5815	

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

教育委員会

事業名	確かな学力を身につけるための支援事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	49,684千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	49,684
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、「確かな学力」の学習活動につながる取組を支援する。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事項名	概 要		事業費	
	学力分析				
	学びの基礎診断	学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るため、学びの基礎診断の受検料を一部補助		38,143	
	学力向上				
	基礎学力補習	学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援		880	
	進路補習	生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援		2,506	
	学習合宿	夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成		6,460	
	大学連携教育プログラム	高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習活動を支援		281	
	大学生教育ボランティア活用事業	教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助として活用		1,414	
担当課名	振 興 担 当 高校教育課 指導第1担当 指導第2担当	電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852	

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	スマートスクール推進事業費		新規・継続の別	一部新規	
予算額	744,000千円 (うち2月補正 +587,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		295,000	358,000	—	91,000
事業内容 （目的） （対象） （方法等）	1 目的 情報活用能力の向上や、各教科等におけるICTを活用した学習活動を充実させることにより、新しい時代に必要とされる資質を身に付ける。				
	2 内容 (1) 府立学校におけるICT環境の整備 （◎：R2で整備完了、○：順次整備）				
	整備内容	R2整備校			備考
		附属中	高校	特支	
	校内高速LAN整備 新規	全校	◎	◎	
	電子黒板+教員用 タブレット端末整備	14校	○	○	R1: 7校
	児童生徒用1人1台 タブレット端末整備 新規	全校	○		○
	※児童生徒用タブレット端末の整備にあたっては、府立学校と市町村の共同調達システムを構築				
	(2) ICTを活用した新しい授業づくりの支援 ① ICT利活用官民連携プラットフォームの構築 新規 民間企業やNPO、大学等が参画する「ICT利活用官民連携プラットフォーム」を構築し、ICT利活用を先導的に進める教員を育成 （府立学校及び市町（組合）立学校教員対象）				
	② 生徒用タブレット端末を活用した授業改善の実証研究 電子黒板との連携やグループ学習における活用について継続して研究 （府立高校2校）				
担当課名	管理課 管理担当 指導部長付ICT教育推進担当 学校教育課 企画振興担当 特別支援教育課 企画調整担当 高校教育課 振興担当	電話番号		075-414-5767 075-414-5692 075-414-5832 075-414-5834 075-414-5846	

令和２年度当初予算案主要事項（令和元年度２月補正含む）説明

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		新規・継続の別	一部新規	
予算額	114,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		68,234	—	—	45,766
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。				
	2 内 容 (単位:千円)				
	事項名	概 要		事業費	
	グローバルネットワーク京都	外国語教育に特色のある学校を対象に、国際社会に貢献できるリーダーを育成		5,497	
	サイエンスネットワーク京都	理数教育に特色のある学校をネットワーク化しながら、独創的な科学研究ができる人材を育成		6,977	
	スペシャリストネットワーク京都	職業学科設置校を対象に、現在の社会・経済構造の変化に対応する真のスペシャリストを育成		3,718	
	京都フロンティア校	各校の特色に応じたテーマに基づく「魅力ある学校」づくりを推進		14,136	
	数学オリンピック等チャレンジ事業	数学・科学に対する興味・関心や数学的・科学的なものの見方や考え方を培うため、京都大学等と連携してコンテスト等を実施		3,009	
	京都フレックス学園構想推進事業	府立清明・清新高校におけるきめ細やかな相談体制や支援体制を構築		15,269	
	ワールドワイドラーニングコンソーシアム構築支援事業 新規	イノベティブでグローバルな人材を育成するための先進的なカリキュラムを開発・実践 (国庫10/10)		10,828	
	スーパーサイエンスハイスクール事業	先進的な理数系教育を実施するカリキュラムを開発・実践 (国庫10/10)		47,697	
	地域との協働による高等学校教育改革推進事業	地域課題の解決等の探究的な学びの実現に向けて、先進的なカリキュラムを開発・実践 (国庫10/10)		6,869	
担当課名	振興担当 高校教育課 指導第1担当 指導第2担当 高校改革担当	電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5153	

令和２年度当初予算案主要事項（令和元年度２月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費			新規・継続の別	継 続	
予算額	14,989千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		1,951	—	—	13,038	
事業内容	1 目 的					
	体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項	内 容			事業費	
	〔 目 的 対 象 方法等 〕	KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業	府内の小・中学校で仕事に関する体験や地域の伝統文化や古典に関する体験活動を実施			12,800
		子どもの読書活動の推進	子ども読書本のしおりコンテストの実施			238
		小・中学校等における起業体験推進事業等	起業体験活動を自立して実施するモデルを構築するとともに、域内の学校に起業体験活動を普及する。			1,951
		計			14,989	
	担当課名	学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事		電 話 番 号	075-414-5840 075-414-5889	

令和２年度当初予算案主要事項（令和元年度２月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費			新規・継続の別	継 続										
予算額	1 9, 5 5 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源										
		—	—	—	19,550										
事業内容	1 目 的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化財に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。														
	2 内 容 茶道・華道・古典など文化財に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成 (単位：千円)														
目的 対象 方法等	<table><tr><th>事 項</th><th>内 容</th><th>事業費</th></tr><tr><td>茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習</td><td>■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</td><td>17,000</td></tr><tr><td>伝統文化推進校</td><td>■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信</td><td>2,550</td></tr></table>						事 項	内 容	事業費	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)	17,000	伝統文化推進校	■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信	2,550
事 項	内 容	事業費													
茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)	17,000													
伝統文化推進校	■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信	2,550													
担当課名	高校教育課 指導第2担当		電話番号		075-414-5852										

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費		新規・継続の別		継 続	
予算額	7, 9 8 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		—	—	—	7, 980	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	文化の次世代への継承		■高校文化部の強化指定による育成 ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定（19部門） ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加		3, 230	
	芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成		■京都府高等学校総合文化祭の開催 ■各部門の優秀校による発表等		4, 750	
≪19部門≫ 演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道、自然科学						
担当課名	高校教育課 指導第2担当		電話番号		075-414-5852	

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財保存活用支援事業費		新規・継続の別		一部新規	
予算額	169,500千円		国庫	起債	その他	一般財源
			5,500	140,000	—	24,000
事業内容 目的 対象 方法	1 目的 「京都府文化財保存活用大綱」の策定や文化庁移転等を踏まえ、文化財の「保存」と「活用」の両輪により府内文化財を後世に継承するため、府内文化財の修理等に対する助成や文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施					
	2 内容 （単位：千円）					
	事業名		内 容		事業費	
	文化財活用支援事業費	文化財保存活用調査③ 新規	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施		7,800	
		日本博と連携した丹後郷土資料館における特別展等③ 新規	国宝『天橋立図（雪舟筆）』をメインとした特別展の開催や、天橋立周辺文化財を活用したライトアップ等を実施		2,000	
		文化財を活用した観光ツアー等②・③ ＜一部再掲＞	関係機関と連携した文化財の観光コンテンツとしての選定等を実施し、民間の文化財活用を促進 国宝・重要文化財修理現場の公開とツアーの実施		9,700	
		文化財活用推進補助事業① ＜再掲＞	文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組を支援		5,000	
	府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業③ 拡充	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成		145,000	
			合 計		169,500	
	担当課名		電話番号			
	①文化政策室 政策推進担当 文化芸術課 地域文化振興担当 ②観光事業推進課 地域観光振興担当 ③文化財保護課 企画調整担当				075-414-4521 075-414-4279 075-414-4841 075-414-5896	

令和２年度当初予算案主要事項（令和元年度２月補正含む）説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別		継続	
予算額	210,000千円	国庫	起債	その他	一般財源	
		—	205,000	—	5,000	
事業内容 （目的 対象 方法）	1 目的 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止等の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防犯・防災対策としての整備に対する助成等を実施					
	2 内 容 （単位：千円）					
	事業名	内 容			事業費	
	府指定文化財等保存修理事業費② ＜再掲＞	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成			145,000	
	未指定文化財保存修理事業費①	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成			65,000	
	合 計			210,000		
担当課名	①文化政策室 政策推進担当 ②文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 美術工芸・民俗・無形文化財担当 記念物担当		電 話 番 号		075-414-4521 075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903	

令和2度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名		歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・継続の別		継 続	
予 算 額	1, 3 0 2, 3 7 2千円 (③債務負担行為80, 000千円)	国 庫	起 債	そ の 他	一般財源		
		23, 701	—	1, 222, 271	56, 400		
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施						
	2 内 容 (単位:千円)						
	事業名	内 容				事業費	
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理				1, 222, 271 (③債務負担行為80, 000)	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助				57, 000	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等				7, 499	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助				6, 900	
	京都の史跡・埋蔵文化財活用事業費	国史跡恭仁宮跡や府内の文化財を活用し、ツアー等を実施				5, 402	
	文化財巡視事業費	文化財の管理状況等について巡視・指導助言を実施				3, 300	
	計					1, 302, 372	
担当課名	文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 美術工芸・民俗・無形文化財担当 記念物担当		電話番号		075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903		

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 （建造物保存修理受託事業費）		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	1, 2 2 2, 2 7 1 千円 （③債務負担行為80,000千円）	国 庫	起 債	そ の 他	一般財源
		—	—	1,222,271	—
事業内容 （目的 対象 方法等）	◆ <u>京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理</u>				
	1 目 的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施				
	2 事業内容				
	文化財の名称	種別	工事種別	2年度の主な内容	
	きよみずでら ほんどう 清水寺（本堂他）	国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	舞台板修理	
	うらせんけじゅうたく 裏千家住宅	重文	解体・半解 体修理他	仮設撤去	
	ほんりゅうじ ほんどう 本隆寺（本堂他）	重文	半解体修理 他	小屋組・軒廻り組立	
	まんぶくじ はつどう 萬福寺（法堂他）	重文	半解体修理 他	屋根本瓦・こけら葺、造作工 事	
	とうふくじ じょうらくあんきやくでん ふ 東福寺（常楽庵客殿（普 門院）他）	重文	半解体修理 他	小屋組・床廻り修理	
	りょうしやういん ほんどう おもてもん 良正院（本堂及び表門）	重文	半解体修理	小屋組取解	
	ちやうちきよ ちやしつ 聴竹居（茶室他） ③債務負担行為50,000千円	重文	解体修理	軸部取解、部材修理、組立	
	びやうどういん ほうおうどうちゆうどう 平等院（鳳凰堂中堂）	国宝	塗装修理	彩色塗装	
	ほんがんじ あみだどう 本願寺（阿弥陀堂他）	国宝 重文	屋根葺替・ 塗装他	鍔金具修理、彩色、漆塗装、 表具修理	
	きたの てんまんぐう かいろう 北野天満宮（廻廊他）	重文	屋根取替・ 部分修理	桧皮取替	
	ほか7件 （③債務負担行為30,000千円）	計17件		1, 2 2 2, 2 7 1 千円	
担当課名	文化財保護課 建造物担当		電話番号	075-414-5898	

令和２年度当初予算案主要事項（令和元年度２月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	埋蔵文化財調査保存事業費		新規・継続の別		継続	
予算額	67,547千円	国庫	起債	その他	一般財源	
		18,124	—	—	49,423	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 埋蔵文化財の保護と開発事業との調整を図るため、確認調査や市町村が実施する調査等への補助を実施					
	2 内容 （単位：千円）					
	事業名	内 容			事業費	
	埋蔵文化財発掘調査費	農地などの開発事業に伴う発掘調査等を実施			34,785	
	恭仁宮跡保存活用調査費	恭仁宮跡の将来の整備等に向けた発掘調査を実施			5,000	
	埋蔵文化財発掘調査費等補助金	開発等に伴う緊急発掘調査や史跡買上等を行う市町村に対する補助			27,762	
計					67,547	
担当課名	文化財保護課 記念物担当		電話番号		075-414-5903	